

第182回液体クロマトグラフィー研究懇談会例会

日時: 2004年12月15日(水) 13時~18時

会場: [東京理科大学薬学部校舎 薬学部1443教室\(14号館4階\)](#) [アクセス](#)  
[千葉県野田市山崎2641、電話:04-7121-1501、交通:東武野田線「運河」駅下車]  
薬学部校舎へは、理工学部校舎を通り抜ける必要があります(徒歩7-8分)。  
最寄り駅からのアクセスは[Yahoo路線](#)でお調べ下さい。

---

**講演主題: 生体成分の分離, 精製, 検出**

**講演**

1. 講演主題概説 (13:00~13:05)  
(エルエムエス)春日 喜雄
2. マイクロチップを用いた $\mu$ -ELISAによる生体成分分析 (13:05~14:45)  
(マイクロ化学プロセス技術研究組合)大橋 俊則
3. CIMモリスチューブカラムの微生物酵素のスクリーニングへの利用 (14:45~14:25)  
(岩手大学)磯部 公安
4. In situ誘導体化を伴うスターバー抽出法及び加熱脱着—GC/MSによるヒト尿中フェノール性内分泌かく乱化学物質の一斉分析 (14:25~15:05)  
(星薬科大学)川口 研
5. 臨床検査における日常測定法と基準測定法 (15:15~15:40)  
(病態解析研究所)岡橋 美貴子
6. 二次元LCシステムとMSによるプロテオーム解析( (15:40~16:05)  
(島津製作所)山口 忠行
7. ディスク型モノシックカラムのための超高速分取LCの開発 (16:05~16:30)  
(ジーエルサイエンス)周小安靖、岩野 武、宮崎将太
8. タンパク質精製システム(BioAssist eZ)の基本性能と応用例(組換え抗体の精製) (16:30~16:55)  
(東ソー)富澤 洋
9. 新しいタンパク質精製、濃縮、脱塩装置の提案 (16:55~17:20)  
(エルエムエス)山崎 伸彦
10. 総括: 生体成分分析の分離科学における課題 (17:20~17:50)  
(東京理科大学薬学部)中村 洋

---

### 参加費(含講演資料集代)

LC研究懇談会会員:1,000円、会員外:3,000円、学生:500円(当日受付にてお支払い下さい)。

---

### カタログ展示

1小間:5,000円(場所スペースは運営委員に一任させていただきます)

---

### 懇親会

講演終了後、講師を囲んで立食パーティー(忘年会)を開催します(薬学部食堂を予定)。

会費:2,000円。

---

### 申込方法

参加希望者は、別紙の参加申込書([ここをクリックして](#)現れるページをプリントアウトしてご使用下さい)にご記入のうえ、FAXにより又は郵便によりお申し込み下さい(定員をオーバーした場合のみご連絡します。)

### 申込先

郵便番号141 東京都品川区西五反田1-26-2 五反田サンハイツ304号

(社)日本分析化学会 液体クロマトグラフィー研究懇談会

[電話:03-3490-3351、FAX:03-3490-3572]